

令和6年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市舞平清掃センター附属休憩所			
管理者名	旭ビル管理株式会社	指定期間	令和3年4月1日	～ 令和8年3月31日
担当課	環境部循環社会推進課（担当：舞平清掃センター）			
所在地	新潟市江南区平賀161番地1			
根拠法令	なし			
設置条例	新潟市廃棄物処理施設附属施設条例			
施設概要	敷地面積12,592㎡，建築面積792.43㎡（鉄骨造平屋建） 主な施設内容 男女浴室，休憩室（21+18）畳，多目的ホール326.12㎡（バドミントン，卓球，エアロバイク，会議，研修会など可能），芝生広場，駐車場40台			

施設設置目的
舞平清掃センターの汚泥再生処理工程で発生するメタンガスを熱源として有効利用した施設であり、地域住民のレクリエーション施設として健康増進と憩いの場を提供することを目的として設置。
管理・運営に関する基本理念，方針等
①適切な施設の管理・運営を行い、利用者に快適な場を提供する。 ②機器の保守に努め、故障等を未然に防ぐ。 ③浴室があることから関連する諸基準等を遵守し、より衛生面に配慮する。 ④樹木・芝生等の緑の充実を図る。 ⑤効率的かつ効果的な管理運営を行い、経費節減に努めること。 ⑥新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について 守秘義務を遵守すること。 ⑦PR等により利用者の増加を図る。 ⑧自主事業の充実により利用者の増加を図る。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	施設利用者を中心に自主事業等の案内周知23回、パンフレット配布200部以上	掲示による案内周知を実施、パンフレットは施設利用者他、近隣の保育園、当社従業員及び取引先等へ計210部を配布	B	館内掲示を中心に案内周知をしていた。パンフレット配布も目標達成
	目標利用者数の達成	年間利用者数20,600人以上	6年度利用者25,718人	A	過去最高の昨年度を上回る利用者数達成
	設置目的に合致したサービス提供	予定した23の自主事業を実施したか。芝生広場・多目的ホールの有効活用は図られたか	自主事業は25事業を実施、多目的ホールの専有利用は当初の目標は達成したが、対前年2.4%減少	B	変更した事業もあったが、予定を上回る事業を実施
	苦情・要望に対する対応	苦情や要望に随時検討し必要な対策を実施、その内容等を館内掲示したか	適切に対応	B	利用者の意見に対し迅速に対応し回答を館内掲示
財 務	管理運営経費の削減	1日当たりの使用量過去3年平均以下(電気110Kwh,ガス66㎡,水道19㎡)	1日当たりの使用量(電気106Kwh,ガス71㎡,水道22㎡)	B	ガス・水道で未達成だが1人当たりの使用量で見るとガスはR4並み水道は減少しており、利用者増が原因と考える
	市の歳入の確保	使用料収入を年間2,077千円以上	6年度歳入額合計2,767千円	A	過去最高の使用料収入実績
業 務	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	担当課からの勧告・依頼に迅速に対応したか	適切に対応	B	券売機の新札対応、料金改定対応を迅速に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	事業計画に基づいた30分毎の浴室巡視を実施したか	適切に実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故等が生じた場合速やかに対応したか	適切に対応	B	
	衛生管理の徹底をはじめ、業務仕様書等に定める事項の遵守	衛生管理に必要な事項をはじめ、その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適切に実施	B	水質検査の実施や報告書の締切など遵守していた
人 材	配置人員のスキル習熟	スキルアップのための教育や研修年12回以上	月1回の運営会議で接遇教育を合わせて実施	B	各種研修を運営会議で実施していた
	職員間において、情報の共有化	勤務員全員参加の運営会議を月1回実施し、情報共有が図られているか	運営会議を月1回開催、勤務員全員が参加し情報を共有	B	
	配置人員の労働条件	労働関係法令の遵守	適切に実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和6年度も利用者数及び使用料収入は目標を達成し、5年度に記録した過去最高を更新できました。自主事業は予定回数以上の25事業を実施しましたが、多目的ホールの専有利用率は若干減少となりました。また、エネルギー使用量は利用者増加による使用量増加で目標は達成できませんでした。次年度も引き続き、安全、安心に利用できるよう管理しながら、計画した自主事業と広報活動に重点を置いて、利用者数及び歳入額の目標達成、6年度以上の実績を目指します。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

令和5年度から始めた夏まつりや新たに追加した地元保育園児による作品展示など地元根差した自主事業等を実施することで、コロナ禍以降着実に利用者数と使用料収入が増加しており令和6年度も過去最高を記録しました。高齢者の利用が多い施設であるため、今後も事故防止や衛生管理に重点を置いて引き続き利用者満足度向上を図ってもらいたい。